

アイルランド音楽の魅力

★演奏日時 7月31日(火)12:00～

演奏曲目(予定)

♪映画「タイタニック」より、
“My Heart Will Go On”
～アイルランドのダンス・チューン

(作曲:ジェームズ・ホナー、アイルランド伝統曲)

♪阿波おどりset(作曲:成田有佳里)

♪はじまりの街(作曲:岡皆実&高梨菘子)

♪ダニーボーイ(アイルランド伝統曲)

♪Carry On!(作曲:高梨菘子)

♪かんぱいポルカ(作曲:岡皆実)

♪シーベグ・シーモア～海
(作曲:アイルランド伝統曲、井上武士)

♪Garden Reel(作曲:成田有佳里)

※曲目・曲順については当日変更の可能性がございます。

場所:霞が関ビルディング

出演:アイリッシュ音楽ユニット「きゃめる」

酒井 絵美(フィドル)

高梨 菘子(ホイッスル)

成田 有佳里(バウロン、コンサーティーナ)

岡 皆実(ブズーキ)



霞が関から

文化力
POWER OF CULTURE

<主催情報>

三井不動産株式会社・三井不動産ビルマネジメント株式会社

【きゃめる】

メンバーは全員東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。在学中の2009年に結成以来、『Wonder Garden』などアルバム3枚をリリース。東京を中心に全国各地でツアーも行い、今日本で注目を集めるアイリッシュ音楽ユニット。ユニット名”きゃめる”には「音楽を世界中へ運んで旅するバンド」という意味も込められている。4人の自由な発想から生まれるオリジナル作品は心地よい疾走感に溢れ、華やかなライブパフォーマンスは聴衆の心を魅了する。

・ CDリリース

2012年 ミニ・アルバム 『きゃめる』

2016年 ミニ・アルバム 『Op.1』

2017年 フル・アルバム 『Wonder Garden』

・ 公式SNS

<http://camelmusic.net>

twitter: @camel_irish

酒井絵美 / Emy Sakai (フィドル)

東京藝術大学音楽学部楽理科卒、同大学院音楽研究科音楽文化学専攻（音楽民族学）修了。同大学演奏芸術センター教育研究助手を経て、現在、同大学非常勤講師、東京大学教養学部鈴木寛ゼミナール「学藝饗宴」芸術&身体表現領域アシスタント。2013年、アントニン大学（レバノン）にてアラブ音楽理論とアラブ・ヴァイオリン奏法を学ぶ。大学院修了後はノルウェーに定期的に滞在し、ハーディングフェーレ国際マスタークラスに参加・演奏会に出演、レコーディングに参加するなど、地域を広げフィドル奏法の調査・研究・演奏を行う。共著に、西尾哲夫、水野信男編著『中東世界の音楽文化〜うまれかわる伝統』（スタイルノート 2016年発行）。主な参加ユニットはノルカルTOKYO（ノルウェー音楽）、tipsipúca（アイリッシュ音楽）、3 Tolker（北欧音楽）、ムシカ・アラビーヤ（アラブ音楽）Voice of the Nile Club（同）など。<http://www.emysakai.com/>

高梨菖子 / Shoko Takanashi (ホイッスル)

東京藝術大学音楽学部楽理科、及び、東京音楽大学作曲指揮専攻（映画・放送音楽コース）卒。幼少時からピアノ、ソルフェージュ、作曲を学ぶ。藝大在学中、同大学のケルト音楽研究部にてティンホイッスルと出会い、アイリッシュパブやライブハウス等での演奏活動を始める。藝大卒業後は、主に「きゃめる」、「tipsipúca」のユニットで活動し、アイルランドの伝統音楽だけでなく、自ら数々のオリジナル曲も手がけ、演奏している。アイルランド音楽以外のジャンルでは、テレビ番組や自主制作映画への楽曲提供なども行っている。

成田有佳里 / Yukari Narita (バウロン、コンサーティーナ)

アメリカ合衆国ニュージャージー州生まれ、湘南育ち。東京藝術大学音楽学部楽理科卒。3歳よりピアノをはじめ、6歳よりソルフェージュ、作曲を学ぶ。10代より民族音楽への興味を深め、大学入学時アイルランド伝統音楽の生演奏に感銘を受けてバウロン、コンサーティーナプレイヤーとなる。アイルランドにて現地プレイヤーとのパブセッションを経験。2016年、NHK Eテレ「サイエンスZERO」に出演、番組内で演奏披露。2017年、アイルランド国宝級バンドThe Chieftains 55周年記念来日公演ステージにて、公認トリビュートバンド「LADY Chieftains 2017」のメンバーとして共演。「きゃめる」、「豆のっぽ」など複数ユニットで活動。アイリッシュ音楽の作曲、ラジオ番組へ楽曲提供も行っている。<https://yukari-narita.amebaownd.com/>

岡皆実 / Minami Oka (ブズーキ)

山口県出身。東京藝術大学音楽学部楽理科卒。現在、同大学院音楽研究科オペラ専攻非常勤講師。幼少時よりピアノをはじめ、エレクトーン、作曲を学ぶ。大学入学時、同大学のケルト音楽研究部にてブズーキと出会い、その音色の美しさと楽器の珍しさに心惹かれ、日本でも数少ない女性ブズーキストとして演奏活動を始める。在学中より『音楽を身近に！』をモットーに、アイルランド音楽の演奏活動以外にも、地方でのオペラ公演やワークショップの開催などに力を入れ、その活動は現在でも多岐に渡る。アイリッシュユニット「きゃめる」、「セツメロウズ」メンバー。